

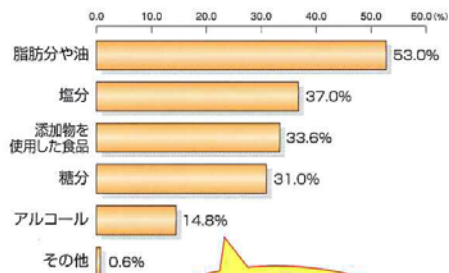
「野菜をおいしく健康のために食べたい」という消費者意識

女性が健康のために摂取を控えているものは、「1 位 脂肪分や油」「2 位 塩分」です(グラフⅠ)。また、健康目的で食べる素材のNo. 1 は野菜であり、野菜を食べるNo. 1 メニューはサラダです(グラフⅡ, Ⅲ)。

「サラダをおいしく食べるお酢」は、フレンチドレッシング※に比べカロリー70%オフ、ノンオイル和風ドレッシング※に比べ塩分 50%オフなので、野菜をおいしく健康的に食べられます。

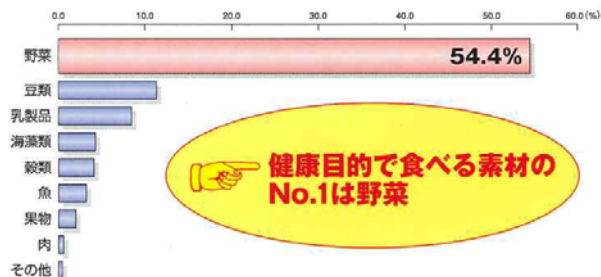
(※「五訂 日本食品標準成分表 (エネルギー・食塩相当量比)」に基づく。)

グラフⅠ 健康のために控えているもの (SA)



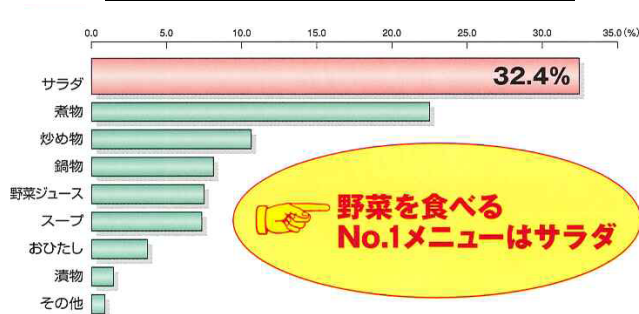
健康のために摂取を控えているものは、
 ①「脂肪分や油」 } カロリー
 ②「糖分」 }
 ③「塩分」 }
 ④「添加物」 }

グラフⅡ 健康目的で普段食べている素材 (SA)



健康目的で食べる素材の
 No.1は野菜

グラフⅢ 最もよく食べる野菜メニュー (SA)



野菜を食べる
 No.1メニューはサラダ

※グラフⅠ～Ⅲ：当社調べ 07年1月WE B20～69歳女性 N=1692名